

審判用紙

書式①

2023/04/01

大会名	プロ No.	女子	男子	混合	区分	m
自由形	背泳ぎ	平泳ぎ	バタフライ	個人メドレー	フリーリレー	メドレーリレー

予選	タイム決勝	スイムオフ	組	レーン	氏名	所属
B決勝	準決勝	決勝				

種別	SR	✓	違反の行為	種別	SR	✓	違反の行為	
出 発	2.3.2		スタートを遅らせた	バタフライ	8.1		うつぶせではなかった（折り返し中を除く）	
	4.4		出発合図の前にスタートの動作を開始した		8.2		両腕 後方へ同時に水中をかかなかつた 同時に水面上を前方に運ばなかつた	
自由形	5.1		メドレー競技の自由形で、背泳ぎ・平泳ぎ・バタフライで泳いだ	8.3		両脚・両足の動作が同時でなかつた		
	5.2		折り返しおよびゴールの際に、体の一部が壁に触れなかつた	8.4		折り返し 手が同時にタッチしなかつた ゴールで 手が離れた状態でタッチしなかつた		
	5.3		折り返しの間、スタートおよび折り返し後の 15mを除いて、体が完全に水没した	8.5		スタートおよび折り返し後の 15m以内に、頭の一部が水面上に出なかつた		
		スタートおよび折り返し後の 15m以内に、頭の一部が水面上に出なかつた			スタートおよび折り返し後の 15mを除いて、体が完全に水没した			
背泳ぎ	6.1		排水溝・排水溝の縁・タッチ板の縁に、足を掛けてスタートした	メドレー競技	9.1		定められた順序で泳がなかつた	
			バックストロークレッジを使用した際、両足共、少なくとも一本の指がタッチ板に触れていなかつた。			個人メドレー	それぞれの種目を、定められた距離の4分の1を超えて泳いだ	
	6.2		うつぶせになった（折り返し中を除く）		9.2		自由形でうつぶせになる前に、足の蹴りや手のかきを行った	
	6.3		スタートおよび折り返し後の 15m、頭がゴール直前の5mを過ぎた後を除いて、体が完全に水没した		9.3		メドレーリレー	定められた順序で泳がなかつた
			スタートおよび折り返し後の 15m以内に、頭の一部が水面上に出なかつた				それぞれの種目を、定められた距離の4分の1を超えて泳いだ	
	6.4		折り返しおよびゴールの際に、体の一部が壁に触れなかつた		9.4		それぞれの種目の泳法規則に従って	泳がなかつた
		折り返しを始める際に、手を複数回かいた				ゴールしなかつた		
		折り返しの際、うつぶせになった後、速やかに手のかきを行わなかつた						
6.5		壁から離れた際に、うつぶせだった	競 技	10.2		定められた全距離を泳がなかつた		
		ゴールの際、あおむけではなかつた		10.4		スタートしたレーンを維持しなかつた		
7.1		スタートおよび折り返し後、最初の一蹴りの前にバタフライの蹴りを複数回行った		10.5		折り返しを壁で行わなかつた		
		スタートおよび折り返し後、二かき目で両腕が内側に向かう前に、頭が水面上に出なかつた		10.6		自由形以外の泳法で、プールの底に立った		
		うつぶせではなかつた（折り返し中を除く）				自由形でプールの底を歩いた		
7.2		泳ぎのサイクルが、一かきと一蹴りの組み合わせとこの順になっていなかつた		10.7		レーンロープを引つ張った		
		腕のかき 同時にでなかつた		10.8		他の泳者を妨害した		
		両腕が胸から同時に前方に出なかつた		10.9		自分の出場しない競技で入水した		
7.3		肘が水面より出た（折り返し時およびゴール前の最後の一かきを除く）		10.10		リレーチームが、4名で構成されていなかつた		
		ヒップラインより後ろまでかいた（スタート後および折り返し後の一かきを除く）		10.12		引き継ぎ違反		
		泳ぎのサイクルの間に、頭が水面上に出なかつた		10.13		泳いでいないメンバーが、競技終了前に入水した		
		脚の動作 同時にでなかつた		10.14		リレーオーダーどおりに泳がなかつた		
7.4		足の動作 外側に向かわなかつた		10.15		速やかな退水をせず、妨げになった		
		足 交互に動いていた		10.17		ペースメーカーとなる	装置を使用した	
		下方へのバタフライの蹴りを行った					行為を受けた	
7.5		折り返し 手が同時にタッチしなかつた	15.2		速力・浮力・耐久力を助ける	道具を用いた		
		ゴールで 手が離れた状態でタッチしなかつた				水着を着用した		
7.6					承認を得ていないテープを体につけて泳いだ			
			その他					

※SR: Swimming Rules

※ 違反があった場合は、✓欄に「✓」印を記入する。違反の内容と場所欄に、違反行為の詳細を記入すること。

場所については、「(スタート時より)」○○m地点、○○mの折り返し」等と記入する。

役職		審判長
確認者		

順序	通告	コンピュータ	記録
チェック			

時 分

時 分